

介護福祉士養成施設の生き残り戦略について

学校法人 榎本学園

町田福祉保育専門学校

広報部 高見澤 渉

1、通信制高校へのアプローチ

少子化が社会問題になり、各都道府県で21世紀に入り高校では再編計画が進んできた。そうした多様な高校の在り方の中で、大きく注目されてきた1つが通信制高校ではないか。2010年頃の私立通信制高校に生徒数は約10万人程であったが、2023年には20.7万人と2倍の生徒が在籍している。(参照:政府統計ポータルサイト e-stat)

通学するのが圧倒的多数であった平成初期までの高校生が、令和の今では約10人に1人が通信制に通うまでに変化しているのである。通信制高校といえば皆さんはどのようなイメージでしょう。さまざまな事情を抱えている生徒が多いとのイメージではありませんか？ その、さまざまな事情の中には【科目】という枠にははまらない分野への興味関心を示す生徒、またそういった分野を探求する生徒も多数おり、【学びの自由】を求めて前向きに通信制高校を選択する生徒や家庭も増加している。本学ではそのような学校や生徒にどれほどの情報発信ができていますか見直し、近隣の通信制サテライトキャンパス校などとの情報交換を積極的に行い、マッチングに努めている。

2、部活動・クラブ活動・選択科目授業との連携

運動部活動の地域移行などが最近話題となっているが、本校でも様々な形で部活動などとの連携・サポートを行っている。本学では姉妹校に調理・製菓・美容の各専門学校があるが、これらの学校含め、ボランティア部や福祉部・料理部・また選択科目での『福祉』や『保育』『調理』などで出張授業などを行っている。きっかけは進路の先生が部活の顧問であったり、または紹介など様々である。受講生徒たちの進路希望はまちまちではあるものの、分野理解を異なる視点で捉えてもらえる良い機会と高校側との意見が合致し、本校としても積極的に活動をおこなっている。またこの活動においてのもう1つの利点は、進路担当先生以外との接点がつくれることもある。学校によっては卒業年次生の進路については各担任や学年担当、などが中心に進路指導を行っているところもある。より具体的な理解を進路担当以外の先生方にもしていただけることができることは、大きなプラスになると考えている。

養成施設の生き残り戦略

(学) 榎本学園 町田福祉保育専門学校

広報部 高見澤 渉

(学)榎本学園 町田福祉保育専門学校

東京都町田市中町2-10-21

設置学科

介護福祉学科 2年制 総定員80名
こども保育学科 3年制 総定員120名

本校校舎外観



介護実習室



入浴実習室



兄弟校

町田調理師専門学校



町田美容専門学校



町田製菓専門学校



養成施設の生き残り戦略の本校での取り組み事例

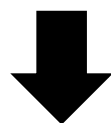
- ① 通信制高校への募集戦略方法について
- ② 部活動・選択科目を通じての接点づくりについて

2023年度 高校生在籍状況（全学年）

- ▶ 全日制高校生在籍生徒数 2,839,299人 (学校基本調査：政府統計コード00400001)
- ▶ 定時制高校生在籍生徒数 70,389人 (学校基本調査：政府統計コード00400001)
- ▶ 通信制高校生在籍生徒数 264,797人 (学校基本調査：政府統計コード00400001)

▶ 計 3,174,485人

【全日制：89.4% 定時制：2.2% 通信制：8.3%】



2019年度の高校生在籍状況はというと？

2019年度 高校生在籍状況（全学年）

- ▶ 全日制高校在籍生徒数 3,086,434人
- ▶ 定時制高校在籍生徒数 81,935人
- ▶ 通信制高校在籍生徒数 197,696人

▶ 計 3,366,065人

【全日制:91.7% 定時制:2.4% 通信制:5.9%】

参考資料:2019/1/15 文部科学省 初等中等教育局 発表

推移のまとめ

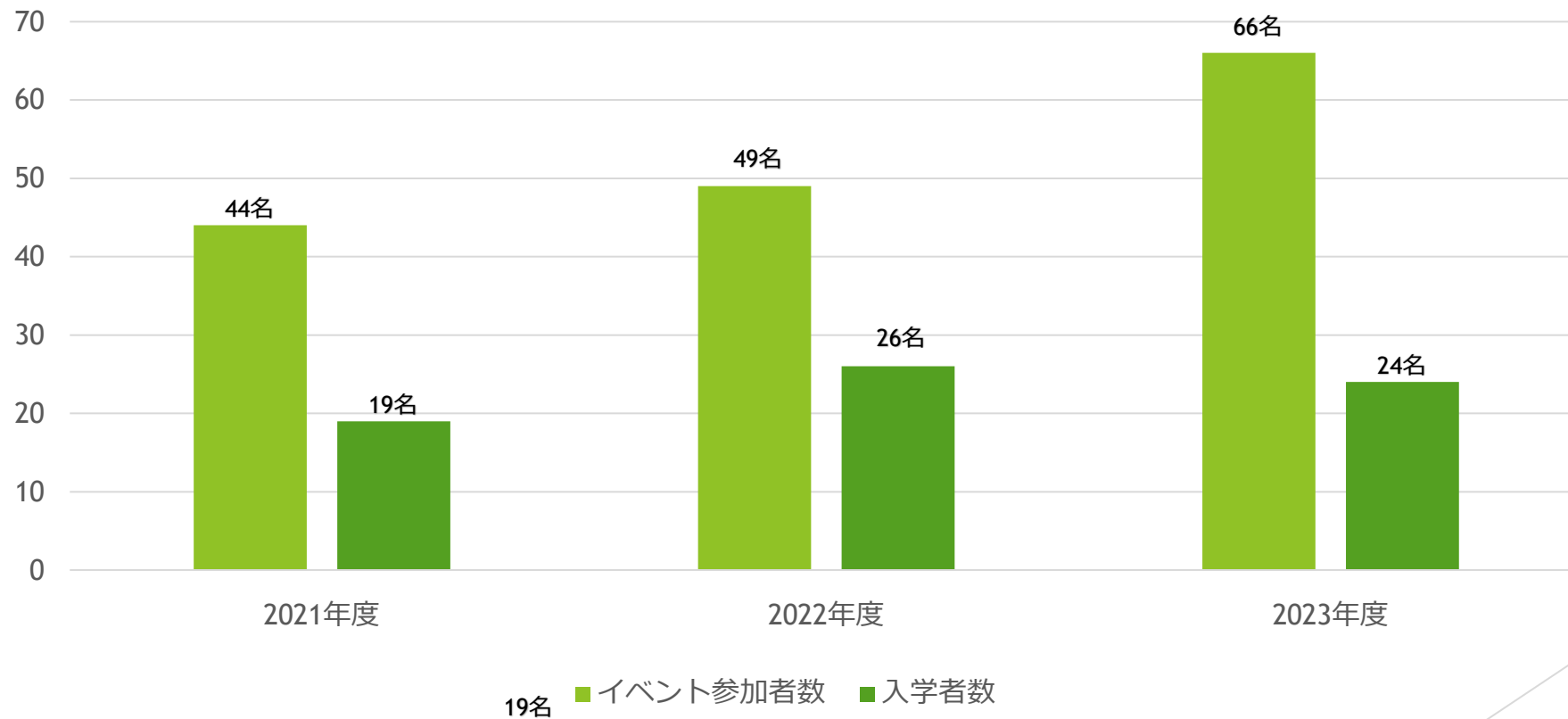
この4年で高校在籍者数は約19万人減少している中で、
通信制高校 在籍者数は約6.7万人増加している



今後の見通しは？

学校数の増加や学びの多様化に伴いさらに増加

本学園の通信制高校卒業生 入学者数の推移



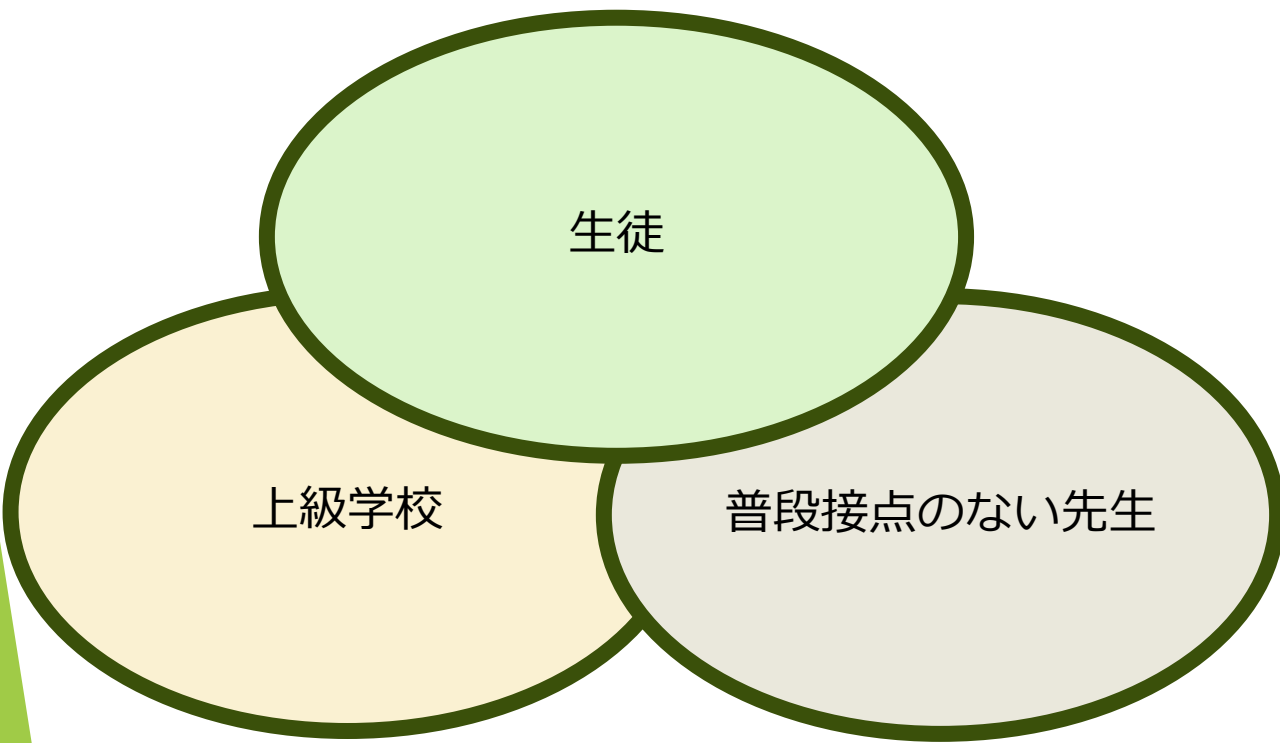
・通信制高校生の進路活動における課題

- ・インターネットの活用が主となりやすく情報が一方通行でその情報を真に受けやすい。
- ・進路活動が継続的に行われていない、また環境的に困難な傾向がある。
- ・相談相手が限定的である

・通信制高校生への対策

- ・各校の状況の把握
(どのようなコース設定があるのか・在籍人数・進路状況・進路指導方法や悩み)
- ・分野の案内
(分野の現状・在籍している在校生について・現場（実習）について)
- ・独自ガイダンス等の提案

② 部活動・選択科目との高専連携



学生募集色は極力みせないことで
身近なこととして捉えてもらうこと

本学の取り組み事例 （姉妹校・併設学科含）

A、選択科目【福祉】での出張授業

B、料理部への出張講座 （調理校・製菓校）

C、ボランティア部への出張講座

ご清聴ありがとうございました